

福岡教区の皆様

2016年4月16日
カトリック福岡司教区
教区長 宮原良治

＜平成28年（2016年）熊本地震＞祈りと募金のお願い

4月14日夜から現在まで、熊本県中部を中心に大地震が発生し、余震が続いております。各種報道でもご承知の通り、亡くなられた方28名、負傷された方約1500名、避難されている方多数という痛切な事態となっております。また建物、道路、山地等に甚大な被害が出ております。そして、被災されている方々は終わりの見えない余震への恐怖とこれからの事への不安の中、また初春とはいえ、朝晩の冷え込みが残る中で、不自由な避難生活を余儀なくされています。被災者の方々にお見舞い申し上げます。

福岡教区では、必要な支援を迅速に行えるよう情報の収集を行っております。

皆様には、特に主日のミサの中で、亡くなられた方々の永遠のいこいと、避難生活を余儀なくされている方々に安らぎと力が与えられ、一刻も早い復旧がなされるようお祈りください。被災された方々の支援のための募金にご協力くださいますようお願いいたします。また地域の皆様の必要にお応えするため、教会施設等の開放提供もぜひご配慮くださいますようお願いいたします。

この困難な時にこそ、福岡教区民が心をつにし、いっしょに深い御父に倣い、その恵みに支えられて、被災された方々に心を寄せてまいりましょう。

募金送金先（4月20日更新）：

郵便振替番号：01760-6-20729

加入者名：カトリック福岡司教区

通信欄に、「熊本地震支援金」とご明記ください。

Please find English translation on webpage of Fukuoka Diocese.
<http://fukuoka.catholic.jp/>

熊本の小教区・諸施設に被害



↑手取教会（熊本市中央区）では屋根瓦が落ちた

←落ちた屋根瓦（手取教会）

一度目の地震発生時より教区本部事務局が情報収集にあたり、16日に第1回対策会議が開かれた。宮原良治司教は16日、教区の信者に向けて、熊本地方を中心に続いている地震と被災者のために祈りと募金を呼びかけ、教会施設などの開放提供についても配慮するよう訴えた（本紙一面に全文掲載）。18日、教区災害対策室のメンバーによる現地視察が行われた。熊本市内の健軍、高遊原、島崎、手取、武蔵ヶ丘、帯山各教会と聖心病院を訪れた。激震地益城町中心部には入れなかった。

熊本地震

二度にわたり大きな揺れが襲い、余震続く

4月14日（木）午後9時26分、熊本地方を震源とする地震が発生、16日（土）午前1時25分ごろ、同じく熊本地方を震源とする最大震度7の地震があり、九州全域で強い揺れを観測した。震度6強を観測した熊本地区の健軍教会、高遊原教会、島崎教会、手取教会、武蔵ヶ丘教会、帯山教会では、聖堂や司祭館に立ち入るのが危険な状況となっている。



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 下町豊重
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

5月の意向

教皇様の意向のために祈りましょう
【一般】女性への尊重
【宣教】ロザリオの祈り
【日本の教会】ひきこもり当事者の支援



島崎教会聖堂内部

福岡教区ホームページでは被害状況や支援活動等について、随時、掲載していく。

時の話題

世界広報の日

熊本の大地震は、新聞記者になって25年目の私も遭遇したことがないほどの大惨事になってしまった。発生当初、現場の記者を中心に国内外から送られてくる関連情報の仕分けに忙殺されながら、ある外電が目にとまった。教皇フランシスコが「地震被害に遭って苦しんでいる人たちのために祈ります」と共同通信の記者に語ったという記事だ。短い言葉だが、不安の渦中にある被災者にとって希望の種となったのではないのか。それはまた、無情な現実への嫌気と闘っていた自分にとって「地の塩、世の光」となった。日々の取材で、姦通の罪で捕らえられた女の公開処刑に立ち会っている気になることがある。企業などの不祥事に絡んだ記者会見。謝罪する相手に「それで済むと思っているのか」「説明責任を果たせよ」といきり立つ記者がいる。私は内心「おいおい、俺たちはファリサイ派かよ。罪を犯したことがないのかよ」と思いつつ異議を唱える勇気はなく、黙り込んでおります。こんな独善的な姿勢では「地の塩」たる情報は発信できんなあ」と反省しながら。

さて、教皇様も活用されているツイッターなどで気軽に情報発信できる時代。誰もが地の塩になれるし、ファリサイ派にもなる。5月1日は「世界広報の日」。今年のテーマ「コミュニケーションといっしょ」に合わせて考えてみたい。塩や光になり得る情報発信の源泉がどこにあるのかを。

光丘教会 生野秀樹

続いて、殉教ミサが宮原良治司教並びに熊本県下の9人の司祭の共同司式で捧げられた。司教は説教の中で、「復活されたキリストは栄光に輝いています。しかし、その体からは十字架で負った傷跡は未だ消えていません。手に打たれた釘の傷跡、脇腹を槍で刺しぬかれた傷跡、等々。福者とされた小笠原玄也一家の殉教は、復活され勝利に輝くキリストの体の栄光ある傷跡の意味を私たちに教えるものではないでしょうか。熊本の花岡山での伝統ある殉教祭が、これまで歴代の司教により御復活後の次の主日に行なわれて来た深い意義がここににあるのです」と語った。

第二部は、春の小雨にけむる花岡山殉教者墓地広場で行われた。「巡礼者の祈り」が唱えられると、待ちかねていたかのように春の若葉の茂みの中からウグイスが三度鳴いた。司教はこの思いがけない澄みきった鳴声を招きの言葉に代え、この地に眠る殉教者小笠原玄也一家一人ひとりに捧げた。最後に、聖歌「殉教の血潮」を斉唱し、式典は終了した。（報告＝島崎教会 高木光行）



（上）健軍教会司祭館内部
（下）高遊原教会のルルド



福者小笠原玄也一家殉教記念祭「島崎教会」キリストの体の栄光ある傷跡

4月3日（日）、島崎教会（熊本市）にて、福者小笠原玄也一家殉教記念祭が挙行された。この式典には、県内各地より司祭、修道者、信徒約200人が参列した。



島崎教会での殉教記念ミサ

第一部では、殉教ミサを前にして、古巣馨神父（長崎教区）による講話が行われた。

この中で、列福が予定されているユスト高山右近の生涯に触れ、「この武將の生き方こそが、玄也一家の迫り来る殉教を前にした20数年にも亘る苦難の生活を支えたのだ」と切々と話した。続いて、玄也一家の聖画を描いた三牧権子氏から制作に当たったの説明があり、「私は殉教者お一人、おひとりの霊的交わりを大切に、このご家族の一人に加えて頂き、描きました」と聖画への思いを語った。



大型地震が熊本地方を襲った。ひどい揺れの中で、11年前の福岡県西方沖地震を思い出した。その時はミサの聖体拝領中だった。聖堂の底から地響きと一緒に大きな揺れを感じた。「地震だ」と信者が叫んだ。天井から下がっている大きな電灯が揺れている。聖体拝領を中断し、右往左往している信者に「その下は危ないです！」と叫ぶ。同時に、手にチボリウム（聖体器）を持ったまま、心では「もう終わりかも知れない。神様、今までの罪を赦してください。『痛悔の祈り』と祈っていた。しばらくして、揺れもおさまり、聖体拝領を続けた。「助かった」と思った。すると、聖堂入口から大きな声が出た。「いつまでここにいますか。早く家に帰れ！」と。その人は信者の身を案じて来てくれたのだ。そしてその大きな声は、「家に帰って家族の安否を気遣え」ということだったのだ。いろいろなと考えさせられる瞬間だった。「その日が突然あなたを襲うことがないように、注意しなさい。いっつも目覚めていなさい」（ルカ21章）と言う主の言葉が焼付いた時だった▼今回の熊本地震は先の福岡県西方沖地震より大きい。そのために被害も甚大である。家屋の倒壊、道路寸断などによるライフラインへの影響。それに死傷者の続出。追い打ちをかける大雨。避難生活を余儀なくされている沢山の人々。完全な復旧まで多くの日数と手間がかかるという。支援の輪が広がり、生活の回復が早急になされるように。亡くなった方には永遠の安らぎをお祈りいたします。（熊本県出身）

福岡教区 現勢報告 2015 年（2015 年 1 月～12 月）

教会名	在籍信徒数			不明	死亡	洗礼		ミサ参加者数		
	男	女	合計			幼児	成人	主日	復活祭	降誕祭
1 糸 島	204	244	448	41	7	2	0	120	200	260
2 大 楠	152	212	364	38	1	0	0	85	200	400
3 古 賀	414	505	919	6	9	5	9	242	505	503
4 笹 丘	325	467	792	11	11	2	3	180	250	380
5 浄水通	229	364	593	78	2	3	20	150	250	450
6 大名町	669	1,035	1,704	200	19	4	5	450	1,000	1,600
7 高 宮	243	365	608	118	4	0	5	120	250	250
8 茶 山	163	188	351	8	9	0	1	95	210	150
9 西 新	538	790	1,328	0	1	7	7	300	350	510
10 箱 崎	151	230	381	7	1	2	3	85	150	300
11 光 丘	492	587	1,079	297	2	3	0	200	450	600
12 吉 塚	211	298	509	144	4	9	7	150	220	270
13 老 司	184	218	402	23	4	1	3	60	170	200
福岡地区計	3,975	5,503	9,478	971	74	38	63	2,237	4,205	5,873
14 今 村	396	524	920	0	21	3	6	350	450	630
15 大牟田	145	240	385	29	3	3	8	110	150	220
16 小 郡	175	265	440	0	4	2	7	150	250	250
17 久留米	523	720	1,243	91	13	21	18	370	350	600
18 二日市	229	322	551	47	2	0	5	150	300	350
19 本 郷	299	363	662	0	5	0	8	110	300	210
筑後地区計	1,767	2,434	4,201	167	48	29	52	1,240	1,800	2,260
20 飯 塚	128	155	283	0	1	3	3	70	100	100
21 黒 崎	380	532	912	110	11	3	1	210	350	400
22 小 倉	1,038	1,470	2,508	477	13	8	4	260	400	600
23 新田原	727	816	1,543	137	22	5	4	490	635	587
24 田 川	21	48	69	29	1	0	0	25	40	65
25 天神町	84	136	220	23	3	0	1	75	90	120
26 戸 畑	181	267	448	0	5	7	5	170	200	250
27 直 方	90	76	166	23	0	0	0	65	70	80
28 水 巻	334	415	749	0	11	1	1	120	278	268
29 門 司	136	216	352	129	5	0	5	95	130	145
30 湯 川	532	621	1,153	155	11	1	1	180	330	430
31 行 橋	411	458	869	41	7	3	1	250	500	650
32 若 松	104	157	261	0	10	0	0	70	140	200
北九州地区計	4,166	5,367	9,533	1,124	100	31	26	2,080	3,263	3,895
福岡県合計	9,908	13,304	23,212	2,262	222	98	141	5,557	9,268	12,028
1 伊万里	129	162	291	56	2	1	1	50	100	150
2 鹿 島	24	27	51	0	0	0	0	15	25	35
3 唐 津	210	245	455	48	4	2	0	60	100	180
4 佐 賀	268	424	692	125	13	9	5	120	230	330
5 多 久	56	71	127	0	1	0	1	20	30	40
6 武 雄	29	39	68	0	0	0	0	20	40	60
7 鳥 栖	148	224	372	0	1	2	5	100	200	300
8 馬渡島	83	80	163	62	1	0	0	80	110	120
9 呼 子	214	211	425	0	4	1	1	90	100	120
佐賀県合計	1,161	1,483	2,644	291	26	15	13	555	935	1,335
1 荒 尾	35	71	106	11	0	0	1	28	30	20
2 大 江	108	181	289	0	0	0	0	61	144	146
3 帯 山	110	132	242	38	2	2	0	100	120	150
4 菊 池	49	75	124	0	3	3	7	45	60	125
5 健 軍	82	176	258	0	2	2	5	80	100	100
6 崎 津	78	107	185	10	4	1	1	32	74	92
7 島 崎	120	200	320	1	6	4	8	90	130	200
8 玉 名	52	64	116	10	1	2	0	30	50	70
9 手 取	356	653	1,009	12	35	1	26	320	400	450
10 人 吉	64	97	161	0	2	2	5	60	120	150
11 本 渡	40	70	110	57	1	1	0	15	25	30
12 水 保	31	48	79	0	1	0	0	20	40	30
13 武蔵ヶ丘	148	261	409	15	10	4	3	140	170	250
14 八 代	39	84	123	8	2	1	0	60	90	150
熊本県合計	1,312	2,219	3,531	162	69	23	56	1,081	1,553	1,963
教区総計	12,381	17,006	29,387	2,715	317	136	210	7,193	11,756	15,326

教区教会現勢から見えてくる課題
丁寧（にん）に心をこめた関わりを

（文責 杉原寛信神父）

「教会現勢報告」の数字の中に入り込み、内側（霊的な面）から見てみることにする。教皇フランシスコは、「司祭たちは疎外されている人々に寄り添うべきで、難解な神学や、過度に『快活』で軽い霊性、デジタル時代ですますす陥りやすくなっている世俗性に惑わされてはならない：私たちの兄弟姉妹を愛し、主の群れ、飼いの主の声を待つ羊へと向かう：いつくしみの道：を育てること」「無関心であってはいけない」と呼びかけている。（カトリック新聞 2016年4月3日号から）

確かに、今は便利さに依存し覆われた時代なので、人と人が丁寧（にん）に心を込めて具体的に、関わる温もりが薄らいでいる。「…人間が生き物だということ」を忘れ、その文明に飼いなされた家畜に変わった：自分の脳で考えず、コンピュータの言うなりの無感

動、無機質な生き物になり始めた」（堀文子著『命というもの』小学館）というのになぜける。寂しいことだが、安易に面倒臭く思うことに慣れ、自分側からの望み・思いを大切に、する傾きに陥りがちな私（たち）がいる。2715人の不明信徒一人ひとりの心の奥底には、「大切な関わりをもちたい」との声なき叫びがあるのではない。そのことにもっと関心を寄せ、「では、どうすればよいのか？」と、もがき苦しみながら、その人達を見つめる勇気を願いたい。

昨年と比較すると、成人洗礼の数が約30人増加している。「雨も雪も、ひとたび天から降れば、むなしく天に戻ることはない」（イザヤ55・10）。主の業を賛美しつつ、共同体の交わりを大切にしていきたい。（編集部）



諸宗教対話部門・花まつり
宮原司教、吉祥寺を訪問

4月5日（火）、灌仏会（かみづつえ／花まつり）に先立ち、宮原良治司教は曹洞宗・吉祥寺（福岡市中央区）の谷山隆光住職（福岡市仏教会会長）を訪れた。灌仏会に寄せて発表される教皇庁諸宗教対話評議会の日本の仏教徒へのメッセージを届けるためだ。釈迦の誕生を祝う「花まつり」は毎年4月8日に行われる。今年、教皇庁諸宗教対話評議会とは「環境をとくに大切にしている仏教徒とキリスト教徒」と題してメッセージを発表した。メッセージで「わたしたちは皆、母なる地球の子

どもであるにもかかわらず、地球に甚大な被害を与え続けています」「仏教の教えと実践と環境の間には密接な関係があることをわたしたちは承知しています」と述べ、「一手に手をたずさえて協力し、自分たちの地球を自分だけでなく未来の世代のために行動していこうと呼びかける。訪問では、終始穏やかな雰囲気、笑みのこぼれる会話が交わされた。欧州や中東の情勢、また昨今の日本の動静について懸念がもたれることにも触れられた。



教区立幼稚園辞令交付式
と新任研修会

3月31日、大名町教会講堂で福岡教区立幼稚園辞令交付式と新任研修会が行われた。始めに、宮原良治司教による「みことばの祭儀」があった。後、辞令交付式があり、新任の14人が司教より辞令を手渡された。新任教諭の代表者は、「キリスト教の精神を培い、子

らの集まりで、カトリックからのメッセージが読まれ、温かく受け止められたことについて一報があった。

（大牟田）天使幼稚園主任の浦田真弥教諭が受け持った。浦田教諭は準備した幼稚園行事の動画で子どもたちの生き生きとした様子や関わる教職員のことを紹介し、「思ってもないことやいろいろな困難があっても、『神様は耐えられない試練は与えられない。乗



講話を行う浦田教諭

南粕屋教会（福岡県糟屋郡）信徒会館落成式

報告：久米義一（南粕屋教会信徒）



私たちは遡ること60年前、志免、須恵、宇美、の3町内の信徒同志で志免町に小さな古びた1軒屋を借りて名称を「志免教会」として発足しました。時は過ぎ、建屋は、傷みがひどくなり何とかして新しい教会をとの思いから信徒同志で資金を出し合い現住所に1994年に教会を建立し、名称を「カトリック南粕屋教会」としました。この時に信徒会館を同時に作る余裕はなく、お御堂を信徒会館として兼用していました。諸事情により、ご聖体は祭壇脇の告解部屋に安置していただきました。他の教会から聖体訪問される時もこの事をご理解していただきました。20年の時を経て今度は何とかして信徒会館を造れないものかと宮原良治司教様のもとにあしかけ2年お伺いし、司教様のお許しをいただきました。信徒会館は昨年10月に着工し、4月10日に宮原司教様の司式により落成式を行い、司教様が各部屋を祝福してくださいました。司教様には信徒一同、深く感謝しています。司教様の祝辞の中に会館は「主と共にいる場所、愛がある共同体でなければならない」とのお言葉がありました。私たちはそれを実行し、会館を有効に使うことに努力します。式の後には司教様を囲んで茶話会をしました。他の教会からたくさんの信徒さんが参加してくださり厚くお礼申し上げます。今、ご聖体はお御堂、正面にあります。どうぞ私たちの教会、新しい信徒会館に足をお運びください。お待ちしております。

【月例黙想会】
期 日：5月14日(土)17時～15日(日)15時
指導者：染野 治雄 神父(福岡黙想の家主任)
費 用：8,700円(税込・指導料含む)
◆黙想会の申込締切は開催の一週間前まで ◆詳細はお問合せください

カトリック御受難修道会・福岡黙想の家
811-4155 宗像市名残1056 Tel 0940-32-3222(9:30～16:30)
Fax 0940-32-3385 E-メール f-mokuso@fmokusou.com
インターネットで検索

福岡黙想の家 検索

PRAYER GROVE
MUNAKATA

ミサ用ワイン



ヴィノ デ ミサ
VINO DE MISA
スイートタイプ(赤)(白)
ご用命 お問い合わせは
有限会社 大楠酒店
ヨハネ 青木 彰
〒815-0082 福岡市南区大楠2丁目4番8号
電話 092-531-4718 Fax 092-521-6453

別れ・出逢い・旅立ち

草苑

カトリックのご葬儀
互助会制度もご利用できます。

木下株式会社
TEL 092-526-5656
〒810-0016
福岡市中央区平和3丁目1-5

召命を共に祈る会 共同体の中で育まれる召命



教区召命部会主催黙想会の参加者たち

「主に招かれる―召命を見いだし、支えるために」。中村克徳神父（御受難会）が指導にあたり、中村神父自身の召命の歩みについて分かち合われた。

参加者は「召命の道は真つ直ぐではなく、不思議なことが多く、不思議なことを感じたという。そして、神学生の色々な深い悩みがあることを思い、『み旨のままになりますように』と祈り続けたい」と語る。

復活節第4主日に祝われる「世界召命祈願の日」。今年は4月17日。教皇が選んだ今年のテーマは「召命の母である教会」。「教会はいつくしみの家であり、召命が芽生え、育ち、実を結ぶ『土地』でもあるのです」と教皇はメッセージの中で述べている。

福岡教区の各地区では毎月「召命を共に祈る会」が開催されている。

4月11日（月）、12日（火）に教区召命部会主催の黙想会がカトリック福岡黙想の家で行われ、熊本地区、北九州地区、福岡地区の司祭と信徒、約20人が参加した。テーマは



いつくしみ深く
御父のように

「人は、人と人との支えあいの中で成長していくもの。家族の中で抱え切れない問題があったら、思い切つて助けを求め」と林田節子氏（元久留米信愛女学院中学高等学部教員）は語る。林田氏は教員を退いた後、久留米市の訪問指導員を長年務めた。現在はひきこもり当事者が集い、話せる場所を提供する活動をしている。

ひきこもり・不登校者支援 助けを求めて!!

理由が挙げられる。生きる実感を持っていない子ども。「おせっかい」がなく、地域社会が手を差し伸べない文化。功利主義、不寛容な社会システム。貧困。訪問指導員は週2時間、家庭訪問を行い、当事者と保護者の両方を支える。「十分に意志の疎通ができない期間が2年ほど続くこともありました。思うような結果は得られず、親御さんはそれまでもっと苦しんでいます。関わり続けること

で、親も当事者も新たな一歩を踏み出すことができます」。同じく訪問指導員の経験があり、現在スクールカウンセラーを務める吉良晴子氏（久留米教会信徒）は「心のエネルギー」の補充が大切だと言う。保護者も当事者も、様々な理由で「心のエネルギー」が枯渇している。関わりの中で「あなたはあなたのままで良い」「がんばらなくて良い」と伝え続け、「心のエネルギー」が満ちていくのを待つ必要がある。

「わたしたちは愛するため、そして、愛されるために生まれてきたのです。」
by 福者マザー・テレサ

インターネットで自分の住む市町村名と「適応指導教室」をキーワードとして検索すれば、ひきこもりや不登校に関する支援の情報が得られる。とにかく助けを求めてほしい。

福岡地区青年会 新青年歓迎会



交流を深めた青年たち

4月3日（日）15時から、大名町教会講堂で福岡地区新青年歓迎会が行われた。約30人の青年と4人の司祭が集い、4人の新青年を歓迎した。

レクリエーションでお互いを知ったり、交わりを深めるゲームが行われた。食事で「おにぎり」を焼くという活動も行われ、食卓を囲みながら、和気あいあいとした時間が流れた。最後はデゼの祈りをもって閉会。有志は夜桜見物へと繰り出していった。閉会直後からLINE（ソーシャル・ネットワーキ

ング・サービスの1つ）には「とっても楽しかった」のメッセージが多く寄せられ、新青年を交え、皆が仲良くなれた集いとなった。

司教座聖堂献堂 30周年記念ミサ

4月13日（水）、カテドラル大名町教会にて司教座聖堂の献堂を記念するミサが宮原良治司教主式によって行われた。現聖堂は1986年4月13日に献堂され、今年は30周年を迎える。献堂記念日は福岡教区の祭日である。

宮原司教は説教で「イエスが『父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人をつなげてくださ』と祈ったように、教会は交わりと一致をあらわし、実現していく源であり、到着点です」と述べた。「人々のなぐさめ、よりどころ、いつくしみの目に見える形として、建設された教会を思い起こし、『教皇司教、司祭、修道者、信徒が一致のうちに教会を大切に守っていくことができますように』と祈りが捧げられた。

お待ちしていました

聖ヨハネ・パウロ2世教皇と
聖ファウステイナ修道女の聖遺物巡回



八代教会

カテドラル（大名町教会）の鳴り響く鐘の中で見送られた聖ヨハネ・パウロ2世（教皇は2000年にファウステイナを列聖し、『いつくしみの主日』を制定した）と聖ファウステイナの聖遺物を熊本地区の八代教会が受け取り、3月29日から4月4日まで、ふさわしく準備された祭壇で展示した。二日目からは、遠くから近くから大勢の人々が訪れ、喜びと畏敬の心で祈る姿に感動を覚えた。数人の巡礼者から、「なぜ八代に？」と聞かれたが、「聖ファウステイナに聞かないと分からない」と答えた。神は時宜に導いて啓示を与えてくださる。今回の巡回で、聖ヨハネ・パウロ2世と聖ファウステイナを通して神が強調されたのは、「神のいつくしみの広さ、深さ、高さ」である。神は聖人たちを通してこのように私たちに声を掛けてくださる。誰がこの愛と心配りを否むことができるだろうか。神に感謝。（尚、聖遺物は4日の朝に熊本地区の手取教会に運ばれた。）
（八代教会主任 ハリー・オカール神父）

佐賀教会



4月4日（月）に熊本地区・手取教会で受け取った二人の聖人の聖遺物が到着を心待ちにしていた佐賀教会に運ばれた。木箱から出された聖ヨハネ・パウロ2世教皇の血の付いた布、そして聖マリア・ファウステイナ・コヴァルスカの聖遺骨は高さ38センチの金の顯示台に納められていた。ごく小さな片に多くの尊敬の眼差しが注がれ、祈りが唱えられた。佐賀教会では朝7時から午後6時までの顯示であったが、地区内外からの巡礼者は途絶えることがなかった。中には、「2000年からいつくしみの神への祈りを唱えていました。二人の聖人と会えてうれしかったです」とか、「教皇様とは長崎に来られた時以来の再会で、夢のようです」と喜びを満面に話していた。聖遺物は10日に長崎教区の手取教会に巡回する予定である。尚、佐賀教会は教区内の「いつくしみの特別聖年の扉の巡礼教会」として指定されていることもあり、聖ファウステイナに関わる「イエスのいつくしみの御心の絵画を以前より飾っており、訪れる人たちの霊的向上に一役かっている。」
（佐賀教会主任 下町 豊重 神父）

BOOK 読み専科

☆今こそ問われる市民意識
くわたしに何ができるか



伊藤 千尋 著
世界の問
題、日本
の問題を
紹介、解
説しながら人間らしく新しい
社会建設のために生きてい
る人々の姿を紹介する。

女子パウロ会発行
税込み価格1512円

☆ここらにみこぼの処方箋



樺野 興夫 著
2月に大
名町教会
で講演会
を行った

「がん哲学」の提唱者である順天堂大学樺野興夫教授による書。みこぼをベースに病める人へ語りかけるメッセージの数々。

いのちのことば社発行
税込み価格1080円

☆教皇講話集「家族」



2015
年に行わ
れた家庭
に関する

一般謁見連続講話と、関連するテーマの講話等を収録。父母、子など家族それぞれの役割と相互の関係、そして現代の家庭が直面している種々の困難について語り、家庭における親しく温かな交わりを社会にまで広げるよう穏やかに訴えかける。

中央協議会出版部発行
900円＋税

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください

(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044 福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
http://www.iruka-japan.com/

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション

自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。
費用は医療、介護保険でのご利用になります。

春日市天神山 7-91 TEL&FAX 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業

- ・一般住宅（新築・改築工事）
- ・鉄骨工事
- ・RC工事

建築の事なら何でもお気軽にご相談ください

有限会社 **森山工務店**
ヨゼフ 森山 新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎ (092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い

セント・ポール FUKUOKA

キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名 2-7-7 大名町カトリック教会 1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時（水曜日定休日）
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL: http://www.pauline.or.jp

年間目標

いつくしみ深く
御父のように

第50回「世界広報の日」(5月1日)

教皇メッセージ(要約)

「コミュニケーションといつくしみ、実り豊かな出会い」

教会のことばと行いの特徴は、いのちの充満への道を歩む人々を支えるために、いつくしみを伝えることです。(…)コミュニケーションには、人々が出会い、社会にとけ込めるよう手助けする力があり、それにより社会はより豊かになります。キリスト者のことばは、つねに交わりを促すものであるはず。(…)キリストの柔和ないつくしみは、わたしたちが真理を告げ、不正を非難する方法を測る基準です。わたしたちの主要な使命は、愛をもって真理を明らかにすることです。(…) そのためには、まず耳を傾けなければなりません。耳を傾けることは、他の人に寄り添って道を歩み、全能であるかのような思い上がりをすべて捨て去り、自分の能力とたまものを共通善のために謙虚に用いることのできる状態も意味するのです。(…) コミュニケーションとその領域とツールは、多くの人の地平を広げてきました。このことは神のたまものですが、大きな責任も伴います。コミュニケーションといつくしみの出会いは、世話をし、なぐさめ、いやし、寄り添い、そして歓迎するという親しさを生み出す限りは、実り豊かです。

教皇フランシスコ、家庭に関するシノドスを受けた「使徒的勧告」を発表

2014年の世界代表司教会議(シノドス)第3回臨時総会と、昨年の第14回通常総会を受けた、使徒的勧告「愛のよこびー家庭のよこびー教会のよこびー」(原題: Amoris Laetitia)が4月8日に教皇フランシスコによって発表されました。家庭をテーマに開かれた2回のシノドスでの司教たちによる議論を踏まえ、家庭を取り巻く諸課題について論じられています。翻訳にはしばらく時間がかかりますが、その概要について「カトリック新聞」等で今後紹介されます(カトリック中央協議会HPより)

福岡教区ハンドブック 2016

「福岡教区ハンドブック 2016」が発行されました。各小教区でお受け取りの上、ご活用ください。

★下記の通り、誤りと変更がございます。

- P.65 カプチン・フランシスコ修道院
ポール Paul Karun MASCARNAS 師とヨセフ Joseph Naveen SEQUEIRA 師の2名を削除
- P.71 (誤) 聖体と礼拝のはしため礼拝修道女会
(正) 聖体と愛徳のはしため礼拝修道女会
- P.107 福岡教区司祭務役に誤りと変更があります。各小教区に正しい役務表をお送りしておりますので、その通りに変更をお願いいたします。

福岡教区広報室アドレス

http://fukuoka.catholic.jp

E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案内板

会合と催し

5月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 5月

29日(金)～5月5日(木) 日本心身医学協会(空室10)
5日(木)～7日(土) 本田神父と語る会(空室10)
8日(日) 典礼聖歌研修会(於:ザビエル聖堂)
21日(土) ロザリオ会

*宗像市名残1056 ☎0940・32・3222 FAX 0940・32・3385

Email: f-mokuso@fmokuso.com

インターネットで検索

福岡黙想の家

検索

真命山諸宗教対話・霊性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ: イエスとの出会い その喜びを味わう

・日 時: 5月12日(木) 10時～15時

・内 容: イエスの愛する弟子(ヨハネ21:1-7)

指 導 者: フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)

問合わせ先: 真命山諸宗教対話・霊性交流センター

・次 回: 6月9日(木) ザアカイ(ルカ19:1-9)

☎0968・85・3100 FAX 0968・85・3186

玉名郡和水町蛸浦1391-7・E-mail shinmeizan@gmail.com

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時: 5月7日、21日、6月4日、18日

10時～11時45分

場 所: カトリック大名町教会小聖堂

【5月】
1日(日) 復活節第6主日 世界広報の日(献金)
2日(月) 聖アタナシオ司教教会博士
3日(火) 聖フィリポ 聖ヤコブ使徒
6日(金) 初金ミサ・サリスの集い
†E. デイキン(2005年 人吉教会)
主の昇天
8日(日) 佐賀地区宣教司牧評議会及び女性の会発足式・ミサ
10日(火) 教区幼児教育連盟園長会
11日(水) 諸宗教対話部門会議
12日(木) 常任司教委員会
13日(金) 園長教育研修会
†R. ハー(20013年 古賀・光丘教会)
14日(土) 聖マチア使徒 †J. フィネティ(2001年 美野島)
15日(日) 聖霊降臨の主日 教区信徒徒職協議会役員会
「教区の日」実行委員会
16日(月) †シロ中浜一男(2005年 浄水通教会・事務局長)
17日(火) 司祭評議会・教区本部会議
18日(水) カトリック大神学院講話・ミサ
22日(日) 三位一体の主日
23日(月) 西日本司祭団ソフトボール大会(大分)
25日(水) 学法化会議 †L. グロージャン(2006年 八王子)
26日(木) 聖フィリポ・ネリ司祭
28日(土) カトリック幼児教育教職員養成研修
召命祈願ミサ・講話(大名町教会)
29日(日) キリストの聖体
31日(火) 聖母の訪問
司教顧問会議 幼稚園園長会

【6月】
1日(水) 聖ユスチノ殉教者 教会行政・法制委員会
2日(木) 常任司教委員会
3日(金) イエスのみ心 初金ミサ・サリスの集い
4日(土) 聖母のみ心 キリスト教天草伝来450年祭
5日(日) 年間第10主日 キリスト教天草伝来450年祭記念ミサ
■ゴチックは司教日程

福岡

福岡ホスピスの会 第1回

がん哲学外来「ぬくみカフェ」
(日時) 5月8日(日) 14時～16時(場所) 大名町教会4階会議室(内容) ことばの処方箋、がんを語り合う集い。当事者・ご家族・友人などたでも参加可20人限定(参加費)500円(問合せ先) 要申込 ☎090・1162・6395 柴田

レジオマリエ福岡クリア

(日時) 5月8日(日) 14時から(場所) 高宮教会(問合せ) ☎090・5936・383 今野

震災のための祈りのリレー

(日時) 5月11日(水) ミサ7時から・夕の祈り19時から(場所) 浄水通教会(問合せ先) ☎090・2305・519 1 Br.阿部(パウロ会)

祈りの集い・勉強会

(日時) 5月14日(土) 14時から(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 永富久雄神父(聖パウロ修道会)(問合せ先) ☎092・541・37 30 松山

在セフランシスコ会集会

(日時) 5月15日(日) 14時から(場所) 高宮教会(指導) ジョアン神父カプチン修道会(問合せ先) ☎092・844・3

自由席

カルメル在世会集会

(日時) 5月16日(月) 10時半から(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カルメル会)(問合せ先) ☎095・828・2 350 鶴池

福岡召命を共に祈る会

(日時) 5月17日(火) 13時半から(場所) 大名町教会(内容) ロザリオの祈り、分かち合い(問合せ先) ☎092・921・4532 山口

グレゴリオ聖歌を歌う会

(日時) 5月17日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) 聖母マリアに捧げるグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎096・380・5686 堺

聖書に集う会 第4回

(日時) 5月18日(水) 14時～15時半(場所) サンパウロ福岡宣教センター3階ホール(講師) 鈴木信一神父(パウロ会)(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

聖ドミニコ信徒会 講演会

(日時) 5月22日(日) 15時から(場所) 箱崎教会(テーマ) 聖ドミニコの霊性について(講師) 渡部和子シスター(聖ドミニコ宣教修道女会)(問合せ先) ☎090・1174・

自由席

◆原稿は400字以内
◆投稿先: 福岡カトリック司教館 教区報係宛
FAX 092・523・2152
メール: cdf-kouhou@nifty.com

※「自由席」と明記し、住所、氏名、年齢、電話番号、所属教会も明記してください。

※用語その他で編集・添削することもあります。

※原稿はお返しいたしませんのでご了承ください。

2877岩村

ラスキン黙想と祈りの集い

(日時) 5月27日(金) 19時45分から(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

美野島司牧センター

あなたの勇気が路上のいのちを支えます! ◆ホームレスの方に手作りお昼ごはん 毎週火曜日10時30分 ◆ホームレス支援夜回り4月8日金曜日20時 ◆路上からアパートに入居した方を訪問 第3土曜日13時(問合せ先) ☎092・431・1419 M. コース神父

第68回福岡典礼聖歌研修会

(日時) 6月19日(日) 14時から(場所) 浄水通教会(テーマ) 詩編を歌う⑩(指導) 深堀純氏(問合せ先) ☎092・541・3730 松山※感謝献金

北九州

◆祈りの集い「主は今生きておられる」(日時) 5月8日(日) 13時半～16時(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム修道会仙水町修道院(内容) 聖書で祈り、日常生活を分かち合う(対象者) 40代までの独身女性(問合せ先) ☎093・871・1166 仙水町修道院

北九州召命を共に祈る会

(日時) 5月12日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサと茶話会(問合せ先) ☎0949・24・9905 藤井

小倉祈りの集い

(日時) 5月27日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会)(内容) みことば

佐賀

を味わう・賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎090・3985・5209 松田

佐賀祈りの集い

(日時) 5月11日(水) 10時～12時(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎0952・30・8347 吉武

佐賀テゼの祈り

(日時) 5月14日(土) 20時から(場所) 佐賀教会聖堂(問合せ先) ☎080・6445・9267 秋吉

熊本

◆聖霊による刷新熊本祈りの集い(日時) 毎週金曜日10時半～12時(場所) 手取教会信徒会館(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書と典礼の分かち合い(問合せ先) ☎096・384・1693 中川

熊本地区召命を共に祈る会

(日時) 5月19日(木)(場所) 健軍教会(問合せ先) 健軍教会 ☎096・368・2825 浦川務神父

司祭人事異動

2016年4月20日付
◆鶴巻 健二師(長崎教区)ロザリオの園施設付司祭を解除する

編集後記

新年度が動き出して間もなく、天災がやって来た。正に、教区全体を震撼させた。心身共に困難な生活を強いられている方は多い。共に寄り添う気持ちを持って、祈り合おう。助け合おう。(S)

人と人の絆を大切に・ご葬儀のご相談は

メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿
馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター

六本松店・赤坂店

0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院

医科・歯科臨床研修指定病院
地域医療支援病院
救命救急センター

総合周産期医療センター
がん診療連携拠点病院
地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)

〒830-8543

福岡県久留米市津福本町422

TEL0942-35-3322(代表)

FAX0942-34-3115

http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きますか?

=募集=

医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室 いくま整骨院

受付時間
平日: 9:30～12:00
14:30～20:00
土曜: 9:30～15:00
休診: 日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134

ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ!

http://www.paulus.jp

パウルスショップ

メディアによる福音宣教のために...



サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土)/日・祝日休業/地下鉄赤坂駅より徒歩3分*駐車場完備

〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎092-721-2032 fax 739-3930